

(対象期間：2020/3/16～2020/3/20)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2020年3月20日)

【株式市場】

インドネシア中央銀行 (BI) は新型コロナウイルスの影響を踏まえ、2020年の経済成長率予想を5.0-5.4%から4.2-4.6%へ下方修正しました。また、新型コロナウイルスをめぐる懸念が強まり、20日に首都ジャカルタでは2週間の非常事態宣言が出されました。株式市場は週間で14%を超える大幅な下落となりました。

2020/3/13	2020/3/20	変化率
4,907.57	4,194.94	-14.52%

【債券市場】インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2020年3月20日)

【債券市場】

BIは19日、0.25%の利下げを行い、政策金利を4.50%としました。世界的な景気減速が懸念される中で、2月に続き2ヵ月連続の利下げとなりましたが、利下げ発表後も債券利回りは上昇（価格は下落）しました。BIはさらなる利下げを示唆しています。10年国債利回りは週間で上昇しました。

2020/3/13	2020/3/20	変化率
7.338	8.082	+0.744

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2020年3月20日)

【為替市場】

企業の米ドル需要の高まりや、現金化のための手じまい売りの動きが強まったことからルピア売り/米ドル買いが膨らみました。19日のBI総裁による政策発表の直前に、ルピアは対米ドルで4%以上下落し、1998年以來の安値を記録しました。ルピアは週間で対米ドル、対円ともに下落しました。

2020/3/13	2020/3/20	変化率
0.7276	0.6909	-5.04%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用するグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ